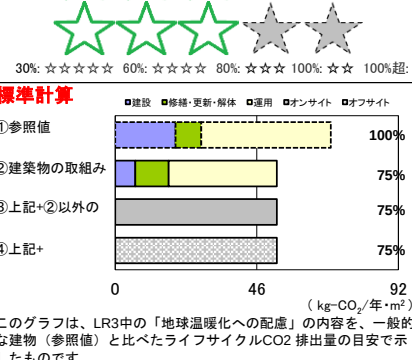
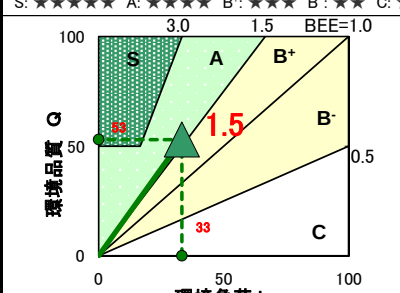
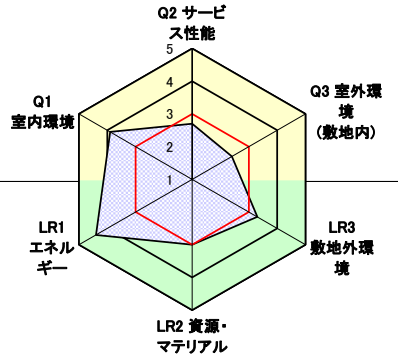
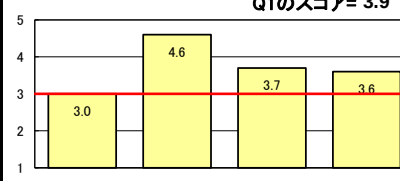
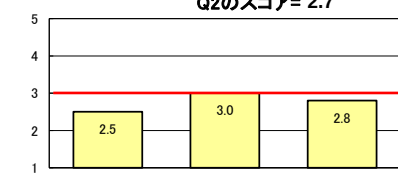
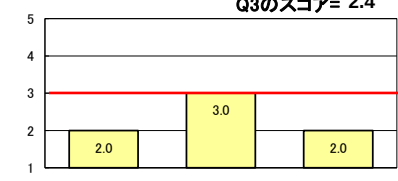
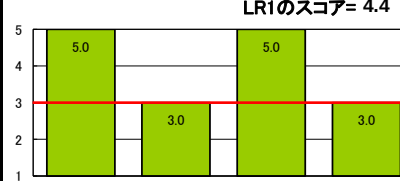
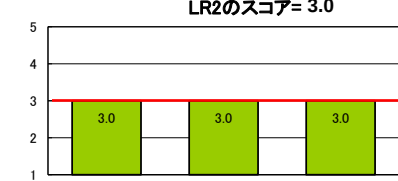
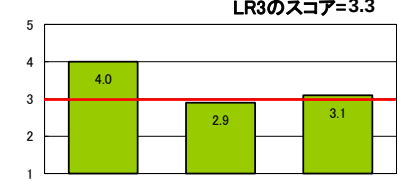


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要			1-2 外観			
建物名称	(仮称)EXC西千葉Ⅲ計画 新築工事	階数				
建設地	千葉県千葉市中央区松波2丁目29	構造				
用途地域	第一種住居地域、近隣商業地域	平均居住人員				
地域区分	6地域	年間使用時間				
建物用途	集合住宅	評価の段階				
竣工年	2027年12月 予定	評価の実施日				
敷地面積	1,152 m ²	作成者				
建築面積	751 m ²	確認日				
延床面積	3,443 m ²	確認者				
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)			2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)			
BEE = 1.5  S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★						
			2-3 大項目の評価(レーダーチャート)			
						
2-4 中項目の評価(バーチャート)						
Q 環境品質						
Qのスコア= 3.1						
Q1 室内環境		Q2 サービス性能		Q3 室外環境 (敷地内)		
Q1のスコア= 3.9		Q2のスコア= 2.7		Q3のスコア= 2.4		
						
LR 環境負荷低減性						
LRのスコア= 3.6						
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル		LR3 敷地外環境		
LR1のスコア= 4.4		LR2のスコア= 3.0		LR3のスコア= 3.3		
						
3 設計上の配慮事項						
総合			その他			
千葉大学をはじめ、高校や図書館が集まる文教エリアに建つ、美しい邸宅として威厳が品格をもつ洗練された外観デザインを目指した。交差点の角をデザインの重心ととらえ、格子とｽﾗｯﾌﾟによるフレームで存在感を際立たせ、全体的に単調に見せないように縦軸と横軸での壁面の分節をしている。ところどころに作りこまれたデザインが、繊細な表情を外観に与えるよう工夫している。			0			
Q1 室内環境		Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)			
室内環境について、断熱等性能等級5とし、高い昼光率を確保している。また、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に配慮している。		住宅性能評価における劣化対策等級3とし、空調・給排水配管の更新対策にも配慮している。	特になし			
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境			
断熱等性能等級5、BEI=0.78としている。		LGSD地を採用している。	ライフサイクルCO2排出率75%とし、光害抑制に配慮している。			

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される